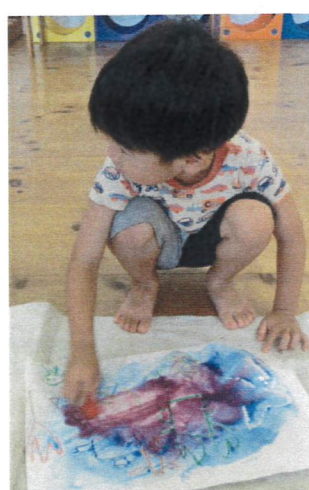


7/18(金) ～ かんしよくあそび ～ おいぽさん～



今日の感覚遊びは水絵の具をしました。赤・青・黄色の絵の具で「水」を作り、その水を使って画用紙に色を塗りまわす。サークルタイムで、今日の活動を「魔法の水絵の具」と名付けました。
 先にクレヨンで画用紙に絵を描き、その上に水絵の具を塗ると、(はじき絵の具のように)、絵が浮きでくることが伝え「まほうめいじ」の声から、この名前がつけました。
 クレヨンを選ぶ際に、より浮きでく感じに見えるのは画用紙と同じ白いクレヨンか？と先に質問と白に白クレヨンで描いた絵をじーっと見て「あ、○○や」と何を描いたかの当てクイズも楽しんでいました。
 一人ひとり「〇色の水で塗ろう」「〇色と〇色を混ぜて〇色にしてみよう！ ちゃんとなるかア～？」と話し合いながら

鬼いもいにも「まほうめいじ」を描くことを楽しんでいました。



→ そして、まほうめいじへ移動し、水絵の具、スタートです!!
 「冷たい!」「きもちいい!」「わあ、手が〇色に染まった!」「みー!! 絵が浮かびだした!」と水の感覚を楽しみながら行っていました。
 色を塗り、上手に画用紙全体へと色が付いていくと、手の平を使い広げ「水が広がった!」、画用紙の端を少し持ち上げてあげると工夫する姿も見られました。

完成すると「うきうき」「かきこい」と自分たちで終わりを決め手を洗う時にも、手に残った少量の絵の具の色に泡の色が変化していく様子を楽しんでいました。
 完成した作品をお友達と見合っ、「この色きれい!」「ここかわいいな」と、声も掛け合っていました。
 お友達の姿から、互いに刺激を受け合い、集中して行っていました。

